

令和4年度職業訓練指導員（48時間）講習のご案内

この講習会は、一定の資格を有する技能者で職業訓練指導員免許の取得を希望する方に、職業能力開発促進法に基づいて職業訓練指導員に必要な指導方法等に関する能力を付与するために行う講習です。

なお、都道府県により開催時期が異なります。他都県で受講希望の方は、受講希望先の職業能力開発協会へお問い合わせください。

1 講習日程、会場及び受講料

日時	令和4年7月5日（火）・6日（水）・7日（木） 12日（火）・13日（水）・14日（木）・19日（火） <9:15~16:55>		
会場	かながわ労働プラザ（横浜市中区寿町1-4）*JR京浜東北線 石川町駅より徒歩3分		
受講料	会員 13,000円/一般 16,000円 *受講料にテキスト代は含まれておりません	定員	40名

2 受講申し込み手続

1 受講資格確認

- 次頁「4 受講資格及び必要書類」にて受講資格を確認してください。

2 事前確認申請（郵送）

- ①で受講資格Bにより申込される場合、次々頁「5 県の「事前確認書」申請手続」を行ってください。

3 受講申込受付（TEL）

- 5/25（水）もしくは26（木）に当協会に電話で受講希望の旨を連絡してください。※先着順**
- 当協会から**受付番号**をお伝えしますので、必ずお控えください。
- 受付用電話 045-633-5420（受付時間 9:00~17:00）**

4 申込書類提出（郵送）

- 申込に必要な書類（下記）を**6/6（月）までに必着**するよう郵送で提出してください。
- ③の電話による受講申込受付を行わずに申込書類を郵送した場合は受付できません。
- <申込に必要な書類>
- ①**受講申込書及び証明写真（タテ3.5cm×ヨコ3cm・3か月以内に撮影したもの）**
- ②**受講資格 AまたはBに基づく各種証明書類**
- <書類送付先>
- 〒231-0026 **神奈川県横浜市中区寿町1-4 かながわ労働プラザ6階**
- 神奈川県職業能力開発協会 企画事業部**

5 書類審査

- 受講申込書に不備や受講資格に該当しない等がある場合電話で確認のご連絡をいたします。
- 受講申込書には、日中連絡の取れる携帯電話番号の記載をお願いいたします。

6 請求書受領 受講料入金

- 受講料の請求書及び受講のご案内を郵送いたします。（6/10頃）
- 請求書に記載された**入金日までに必ず入金**してください。

7 受講日当日

- 受講のご案内に記載された持ち物及びテキストをご持参ください。
- 講習初日に、「事前確認書（県）」及び「受講申込書」を提出した際コピーにて添付した証明書類の原本をご持参ください。

<テキストについて>

- テキストは「職業訓練における指導の理論と実際」(11訂版4刷) (ISBN:978-4-7863-1151-2)【3,927円(税込)】を使用いたしますので、お申込みが完了した方は各自ご用意をお願いいたします。
一般社団法人 職業訓練教材研究会 HP (<https://www.kyouzaiken.or.jp/>) から購入が可能です。また、一般書店で購入される場合は ISBN をお伝えください。

<注意事項>

- 申込人数には定員がございます。定員に達し次第、締め切りとなります。
- 今年度は、受講希望者が多いことが想定されるため、神奈川県内在勤・在住の方を優先とさせていただきます。
県外の方も申込は可能ですが、県内在勤・在住の受講希望者数によっては、申込をお受けできない場合がございます。
- 一度納めて頂いた受講料の返還には応じかねますので、ご了承ください。
- 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止とする場合がございます。

3 講習内容及び時間数

職業訓練原理(4h)、関係法規(4h)、教科指導法(16h)、事例研究(6h)、
訓練生心理(6h)、生活指導(6h)、労働安全衛生(4h)、確認テスト(2h) <<合計 48 時間>>

ア 欠席した場合、「確認テスト」を受けることが出来ません。

- * 補講はいたしません。
- * 自己の責に帰すべき理由により30分以上の遅刻・早退をした場合、欠席とみなします。

イ 「確認テスト」に合格された方には、修了証書を交付します。

- * 修了証書により神奈川県(産業労働局労働部産業人材課)に免許交付申請をすることで「職業訓練指導員免許」が交付されます。
- * 1 免許職種あたり神奈川県収入証紙 2,300 円が必要です。

4 受講資格及び必要書類

(1) 受講資格A

希望する職業訓練指導員の免許職種について、次の資格と実務経験年数のある方は、下表の○印の書類が必要です。**5月25日もしくは26日にお電話で受付番号取得後、6月6日必着にて、次の表でご自身が該当する資格の必要書類を郵送してください。**

職業訓練指導員免許資格に関する資格	必要 実務 経験 年数	必要書類				
		受講 申込書 (原本)	技能検定 合格証書 (コピー) ※1※2※3	修了証書 (コピー) ※1 ※3	技能照査 合格証書 (コピー) ※1 ※3	実務経験 証明書 (原本)
1 級・単 一 等 級 の 技 能 検 定 に 合 格 し た 者	—	○	○			
応用課程の高度職業訓練の技能照査に合格した者	1	○			○	○
専門課程の高度職業訓練に係る訓練科に関し、技能照査に合格した者	3	○			○	○
専門課程の高度職業訓練(規則別表第六)を修了した者	4	○		○		○
普通課程の普通職業訓練に係る訓練科に関し、技能照査に合格した者	6	○			○	○
普通課程の普通職業訓練(規則別表第二)を修了した者	7	○		○		○

- ※1 申請する職業訓練指導員免許職種に該当する検定職種、訓練科に限ります。
- ※2 単一等級技能検定職種のうち、バルコニー施工及び電子回路接続職種には免許職種がありません。
- ※3 コピーの原本は、研修初日にご持参頂き確認いたします。

(2) 受講資格 B

「受講資格 A」に該当せず、県の事前確認が必要な方です。「5 県の「事前確認書」申請手続」により申請手続きを行ってください。県から、「職業訓練指導員免許交付申請に係る事前確認書」（以下、「事前確認書」という）の交付を受けた方についても **5月25日もしくは26日にお電話で受付番号取得後、6月6日必着にて、「受講申込書」「事前確認書」の2点を郵送してください。**

5 県の「事前確認書」申請手続

「受講資格 B」で受講しようとする方は、事前確認申請の受付期間内に県へ次の書類を郵送し、事前確認を受ける必要があります。**事前に神奈川県産業人材課までお問合せの上、次の表でご自身が該当する資格の必要書類を期間内に神奈川県産業人材課へ郵送してください。**

(1) 事前確認申請に必要な書類および実務経験年数

職業訓練指導員免許職種に関する学歴・訓練歴等	必要実務経験年数	必要書類 必ず神奈川県へお問い合わせください。
学校教育法による大学（関連学科）を卒業した者	2	卒業した学校の書類 ①卒業証明書（原本）
学校教育法による短期大学又は高等専門学校（ともに関連学科）を卒業した者	4	②特別履修証明書（原本） 参考書類(県)： 対比表（123 職種）
外国の学校（学校教育法による大学と同等以上（関連学科）を卒業した者	2	③履修証明書または 成績証明書（原本） 県の定めた書類
学校教育法による高等学校（関連学科）を卒業した者	7	④実務経験証明書（原本） ⑤事前確認申請書（原本） ⑥84 円分切手
短期課程の普通職業訓練（規則別表第四、700 時間以上）を修了した者	10	卒業した職業訓練校の書類 ①修了証明書（原本）
専修訓練課程の普通職業訓練を修了した者	10	県の定めた書類
旧法（昭和 60 年以前）の認定職業訓練（3 年）又は 技能者養成を修了した者	7	②実務経験証明書（原本） ③事前確認申請書（原本） ④84 円分切手

(2) 事前確認申請の受付期間

令和4年4月4日（月）～5月20日（金）必着

- * こちらの期間内に必着するよう、送付してください。
- * 事前確認書の発行には、申請をしてから **1週間程度**かかります。
- * 受講資格の有無の確認のみですので、指導員講習には別途お申込みが必要です。

(3) 事前確認申請書類送付先

神奈川県 産業労働局 労働部 産業人材課 技能振興グループ
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1（本庁舎 5 階）
事前確認に関する問い合わせ：TEL 045-210-5720

本講習全般に関する問い合わせ
神奈川県職業能力開発協会 企画事業部
TEL 045-633-5418 Eメール kikakujigyoku@kan-nokaikyo.or.jp

6 技能検定職種と職業訓練指導員免許職種との対応

	技能検定職種	指導員免許職種		技能検定職種	指導員免許職種
あ	アルミニウム陽極酸化処理	金属表面処理科	せ	切削工具研削	機械科／製材機械科
	印刷	製版・印刷科		染色	染色科
い	印章彫刻	印章彫刻科	そ	造園	造園科／森林環境保全科
	ウエルポイント施工	さく井科／土木科		ダイカスト	鋳造科
う	エーエルシーパネル施工	ブロック建築科	た	タイル張り	左官・タイル科
	え	園芸装飾		園芸科	竹工芸
カーテンウォール施工		サッシ・ガラス施工科		畳製作	畳科
か	化学分析	化学分析科／公害検査科		ち	建具製作
	家具製作	木工科	鍛造		鍛造科
	菓子製造	パン・菓子科	築炉		築炉科
	型枠施工	建設科	鋳造		鋳造科
	家庭用電気治療器調整	理化学機器科	て	調理	日本料理科／中国料理科／西洋料理科
	金型製作	機械科			
	ガラス製品製造	ガラス科	テクニカルイラストレーション	機械科	
	ガラス施工	サッシ・ガラス施工科	鉄筋施工	建設科	
	かわらぶき	屋根科	と	鉄工	塑性加工科／造船科／構造物鉄工科／鉄道車両科
	き	機械加工		機械科	鉄道車両製造・整備
機械検査		機械科		電気機器組立て	電気科／メカトロニクス科
さ	機械・プラント製図	機械科		電気製図	電気科
	機械保全	機械科	電子回路接続	電子科	
	機械木工	木工科	電子機器組立て	電子科	
	木型製作	木型科	陶磁器製造	陶磁器科	
	貴金属装身具製作	貴金属・宝石科	時計修理	時計科	
	義肢・装具製作	義肢装具科	塗装	塗装科	
	強化プラスチック成形	プラスチック製品科	とび	とび科	
	金属材料試験	熱処理科	塗料調色	塗装科	
	金属熱処理	熱処理科	な	内装仕上げ施工	インテリア科／床仕上げ科
	金属プレス加工	塑性加工科		内燃機関組立て	自動車製造科／内燃機関科
金属溶解	鉄鋼科／鋳造科	に	ニット製品製造	ニット科	
け	建設機械整備	建設機械科	ね	熱絶縁施工	熱絶縁科
	建築図面製作	建築科／枠組壁建築科	の	農業機械整備	農業機械科
	建築大工	建築科／枠組壁建築科	配管	配管科／住宅設備機器科	
	建築板金	建築板金科／塑性加工科	は	ハム・ソーセージ・ベーコン製造	食肉科
こ	光学機器製造	光学ガラス科／光学機器科		バルコニー施工	建築科／枠組壁建築科
	工業彫刻	機械科		パン製造	パン・菓子科
こ	工業包装	工業包装科		半導体製品製造	電子科
	広告美術仕上げ	広告美術科	帆布製品製造	帆布製品科	
	工場板金	塑性加工科	表装	インテリア科／表具科	
	コンクリート圧送施工	建設科	ビルクリーニング	建築物衛生管理科	
	コンクリート積み	石材科	ビル設備管理	建築物設備管理科	
	ブロック施工		ふ	婦人子供服製造	洋裁科
さ	左官	左官・タイル科		布はく縫製	縫製科
	さく井	さく井科		プラスチック成形	プラスチック製品科
し	サッシ施工	サッシ・ガラス施工科／建築科		フラワー装飾	フラワー装飾科
	し	仕上げ	機械科	プリプレス	製版・印刷科
			紙器・段ボール箱製造	紙器科	ブロック建築
	漆器製造	木材工芸科／漆器科	粉末冶金	鋳造科	
	自動販売機調整	電子科／電気科	防水施工	防水科	
	写真	写真科	縫製機械整備	縫製機械科	
	酒造	発酵科	放電加工	機械科	
	織機調整	織機調整科	ほうろろ加工	ほうろろ製品科	
	寝具製作	寝具科	みそ製造	発酵科	
	紳士服製造	洋服科	め	眼鏡レンズ加工	光学ガラス科
す	水産練り製品製造	水産物加工科	めっき	金属表面処理科	
	スレート施工	スレート科	も	木工機械整備	木工科
せ	製材のこ目立て	木工科／製材機械科	ゆ	油圧装置調整	機械科
	製版	製版・印刷科	よ	浴槽設備施工	配管科
	製本	製本科	れ	冷凍空気調和機器施工	冷凍空調機器科
	製麺	麺科	れんが積み	ブロック建築科／築炉科	
	せ	石材施工	石材科	枠組壁建築	建築科／枠組壁建築科
				和裁	和裁科